



University of TOYAMA Library

附属図書館概要

2013



中央図書館



医薬学図書館



芸術文化図書館

富山大学附属図書館

富山大学附属図書館には、中央図書館(五福キャンパス)、医薬学図書館(杉谷キャンパス)、芸術文化図書館(高岡キャンパス)の3つの図書館があり、本学の学術情報の基盤施設として以下の3つの役割を担っています。

1. 教員と大学院生を含む研究者への学術情報の提供

研究手段として電子ジャーナル、文献データベース、さらに電子ブックを利用することが一般的になっています。図書館はそのような学術情報を整備し、利用しやすい形で提供するために努力しています。また、学術情報リポジトリシステム「ToRepo」によって、富山大学の研究成果を内外に発信する事業も推進しています。

2. 学部および大学院学生の勉学のための学術情報の提供

授業に関連する図書をはじめとして、学生に必要な図書資料や電子的資料を体系的に収集し、提供しています。また、これらを効果的に活用して学習を進めるための技能習得を目的とした情報リテラシー教育支援も行っています。

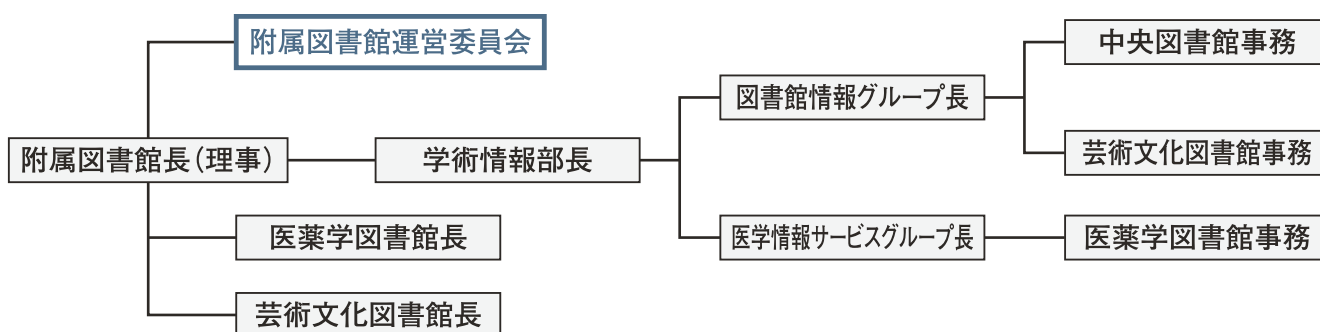
3. 快適な学習環境の提供

個人による学習からグループ学習やメディアを活用した学習など、様々な学習形態に対応した快適な学習環境の整備を進めています。リフレッシュ・コミュニケーションゾーンやアクティブ・ラーニングゾーン、プレゼンテーションゾーンなどの機能を備えた新しいタイプの図書館を目指しています。

沿革

- 1949年 5月 富山大学の設置により、母体の富山高等学校、富山師範学校、富山青年師範学校、富山薬学専門学校、高岡工業専門学校の図書課等を包括し、附属図書館を設置し、富山市奥田地区に図書館本部を設置
- 1957年 4月 富山市五福地区に附属図書館を移転
- 1972年 12月 現在地に附属図書館(本館)竣工
- 1975年 10月 富山医科薬科大学新設により附属図書館を設置
- 1979年 4月 富山医科薬科大学附属図書館新館開館
- 1983年 10月 高岡短期大学設置
- 1987年 3月 高岡短期大学附属図書館竣工
- 1997年 2月 富山大学附属図書館増築の竣工
- 2005年 10月 富山大学、富山医科薬科大学、高岡短期大学が統合し、(新)富山大学が開学したことにより、附属図書館は中央図書館、医薬学図書館、芸術文化図書館の3館体制となる
- 2007年 4月 事務組織の改組(旧情報政策課を統合)、ヘルン文庫の定期公開開始
- 2008年 4月 事務組織の改組(学術情報部となる)

組織図



事務職員数	部長	グループ長	主幹	主査	主任・グループ員	非常勤職員	計
	1	2	1	8	9	14	35

教育・学習を支える

● 学生用図書整備

シラバス掲載参考図書、放送大学テキスト、初学者用入門書、教養雑誌のほか、教員推薦図書、学生希望図書、留学生用の図書や視聴覚資料等を整備しています。また、学生向けの電子ジャーナルや電子ブックも提供しています。

● 快適な学習環境の整備

学生の自主的で協働的な学習活動を支える多様なスペースの整備を進めています。中央図書館にはリフレッシュ・コミュニケーションゾーン、アクティブ・ラーニングゾーン、プレゼンテーションゾーン、医薬学図書館には多目的室があり、グループ学習、メディアを使った学習などに、幅広く利用されています。

また、3館とも館内のどこからでも利用できるiPadの貸出を行っています。



▲ リフレッシュ・コミュニケーションゾーン
(中央図書館)



▲ アクティブ・ラーニングゾーン
(中央図書館)



▲ 多目的室
(医薬学図書館)

電子図書館機能

ネットワークが普及し学術情報の電子化が進む中で、図書館サービスは従来からの印刷資料の保存と提供に加え、電子化情報へのアクセス環境を加えた混合型サービスへと変化しつつあります。

● 電子ジャーナル

生命科学、材料科学、情報科学及びナノテク分野を中心に電子ジャーナルの整備を進めてきました。

● 文献データベース

膨大な数の学術論文の中から必要なものを効率よく探し出すツールとして各種のデータベースが利用されており、Web of Knowledge (Web of Science, MEDLINE, JCR等を含む)、SciFinder, CiNii(機関定額制)などを提供しています。

また、文献データベースの検索結果から本学が契約している電子ジャーナル本文や附属図書館のオンライン目録等へリンクし、文献入手を容易にするためのサービスを提供しています。

● 学術情報リポジトリ

本学の学術成果を学内外に発信するため「富山大学学術情報リポジトリ (ToRepo)」を構築し、公開しています。本学教員による学術論文等のほか、中央図書館「ヘルン文庫」に所蔵する貴重資料の一部も、学術情報リポジトリから閲覧することができます。

地域に開かれた図書館サービス

● 地域医療機関との連携

地域の医療に携わる利用者に図書の貸出を行うほか、医薬学図書館では開館時間外にも利用できる特別利用カードを交付しています。また、医薬学図書館では地域の病院が医学系の国内電子ジャーナルを閲覧できるよう支援しています。

● 公共図書館との連携

附属図書館では富山県立図書館と相互協力協定を結び、県内の主な公共図書館と県立図書館が運用する巡回車を活用した図書館資料の相互利用を行っています。

● 一般利用者へのサービス

3館とも夜間延長開館を行うとともに、中央図書館、医薬学図書館は土・日曜開館、芸術文化図書館は土曜開館を実施しており、一般利用者の貸出冊数は年間約5,000冊ほどです。

●ヘルン文庫

●ヘルン文庫とは

「耳なし芳一」「雪女」などの『怪談』で知られるラフカディオ・ハーン(Lafcadio Hearn, 1850-1904:日本に帰化して小泉八雲)の旧蔵書で、洋書2,069冊、和漢書364冊及び『日本:一つの解明』(『神國日本』とも呼ばれる)の手書き原稿上下2冊約1,200枚からなる。

洋書のうち1,350冊が英語、719冊がフランス語の書物であり、これらの大部分はハーンが来日後に集めたものだが、中には彼がアメリカのシンシナティやニューオリンズ滞在中、貧しい記者生活のなかから買い求めたものもある。

和漢書はセツ夫人の説明を通して、ハーンの文学的創作の資料となったもので、帝國文庫38冊のほか、滝沢馬琴、十返舎一九、山東京伝の怪談ものなど、大半は木版刷りの和装本からなる。

●ヘルン文庫の由来

富山大学前身校の一つである旧制富山高等学校初代校長の南日恒太郎は、実弟でハーンの高弟でもあった田部隆次から、ハーンの遺族が故人の蔵書を何処か安全に保存できる大学等に譲りたい意向であることを聞き、これを富山高等学校に是非譲り受けたいと熱意を抱いた。

同校は富山市東岩瀬の馬場家の寄付によって創設されたが、馬場はる夫人は南日校長の願いを受けいれ、ハーンの蔵書を小泉家から譲り受けて、1924年6月10日に挙行された開校記念式に、お祝いとして寄贈した。その後「ヘルン文庫」として大切に保管されている。



▲ ヘルン文庫の蔵書棚



▲ ラフカディオ・ハーン



▲ 『神國日本』原稿

ヘルン文庫種類別内訳表

区分	英語本	フランス語本	合計
イギリス文学	260	0	260
アメリカ文学	38	0	38
フランス文学	0	282	282
その他外国文学	65	78	143
選集・批評・文学史	301	20	321
神話・民間伝承	24	74	98
歴史	76	119	195
哲学・宗教	156	45	201
東洋関係	101	67	168
言語・辞典	81	7	88
自然科学	109	16	125
その他	17	7	24
定期刊行物	100	4	104
ハーン著作	24	0	24
小計	1,352	719	2,071
和漢書			364
合計			2,435

●川合文書

藩政期に砺波郡戸出村(現高岡市戸出)に居住した十村(加賀藩における大庄屋の呼称)、川合家に伝来した文書で、藩政初期から明治に至るまでの農政等に関する記録、3,128点からなる。

●菊池文書

藩政期に砺波郡野尻村(現南砺市野尻)に居住した十村、菊池家に伝来した文書で、藩政初期から明治初期に至るまでの農政等に関する記録、2,130点からなる。

●鷹栖文庫

旧砺波郡鷹栖村(現砺波市鷹栖)の幕末以降昭和20年代に至る約100年間の村政文書類1,600点からなる。

大型コレクション

●承政院日記(韓国)(昭和54年度採択)

李王朝時代の宮廷記録で、現存分の仁祖元年(1623年)から隆熙四年(1910年)に至る影印本で、政治、経済、文化、外交、軍事の基本資料。

●ヘリツェン女性史資料コレクション(アメリカ)(昭和61年度採択)

The Gerritsen Collection of Women's History, 1543—1945. マイクロフォーム版
オランダにおける女性問題研究の先駆者であるDr.Aletta Jacobs Gerritsenが夫のCarl V. Gerritsenと共に、長年収集した女性史研究資料をもとに西欧各国の文献を収集したもの。

●ドイツ学位論文集成：民法、民事訴訟法、財政法、税法(ドイツ)(平成3年度採択)

Collection Dissertations on Civil Law, Civil Procedure, Financial and Tax Law.
ドイツにおいて1900年以降に公開された民法、民事訴訟法、財政法、税法の重要な学位論文集成で、1,800余りの文献からなる。

●ランドルト-ベルンシュタイン数値集(ドイツ)(平成6年度採択)

Landolt-Börnstein : Numerical data and functional relationships in science and technology. New series. Group 3 and 4.
物理学、化学、天文・地球科学、工学分野の数値を広範囲に収録したもので、6グループで構成されている。このうち、グループ3(結晶物理と固体物理)及び4(物質の巨視的工学的性質)のなかで本学未所蔵の65冊を購入した。

●化学抄録誌累積索引(アメリカ)(平成9年度採択)

Chemical Abstracts. Collective Index. 11th and 12th.
国際的評価の高い、化学全般にわたる抄録誌である「Chemical Abstracts」の5年間の累積索引である。この抄録誌は世界で発表された化学とその技術情報の包括的な抄録誌で、雑誌記事、特許、会議録、学位論文、書籍、総説、技術レポート等の文献のみならず化学構造式、性質等をも網羅的に収録している。なお、11thは1982～1986年、また12thは1987～1991年の間に収録された抄録に対する累積索引になっている。

●朝鮮開化期大衆小説原本コレクション(韓国)(平成12年度採択)

朝鮮半島において20世紀初頭から多量に出版された廉価本のコレクション。総234冊。出版年は1902年から1978年にわたる(うち出版年不明46冊)。極彩色の絵が入った表紙が特徴的で、朝鮮語ではタクチ本と呼ばれる。新たに創作された小説、古典小説のリライト、国外の小説の翻案・翻訳小説など小説類が最も多い。他に笑話集、漢文や日本語の学習書、宗教書、各種の教養書など、多様なジャンルが含まれている。それまでの朝鮮書とは異なり、粗末な紙に金具止めで作られ、廉価な書物として多数出回った。

図書館データ

◆蔵書(平成24年度)

区分	図書(冊数)			雑誌(種類数)		
	和書	洋書	計	和雑誌	洋雑誌	電子ジャーナル
中央図書館	726,039	324,941	1,050,980	13,650	5,192	7,614
医薬学図書館	119,733	104,496	224,229	2,261	2,209	10,007
芸術文化図書館	55,972	13,240	69,212	846	270	6,919
合計	901,744	442,677	1,344,421	16,757	7,671	10,702 (純タイトル数)

(電子ジャーナルは利用可能タイトル数)

◆利用状況(平成24年度)

区分	開館日数	入館者数	館外貸出冊数		文献複写(件)		現物貸借(冊)	
			全体	学外者(内数)	受付	依頼	受付	依頼
中央図書館	297	272,718	46,792	3,364	2,621	2,197	538	389
医薬学図書館	343 (365)※	210,581	18,382	1,251	4,975	1,986	39	74
芸術文化図書館	254	16,465	7,232	399	45	48	27	32
合計	—	499,764	72,406	5,014	7,641	4,231	604	495

(※ 医薬学図書館の開館日数の()内は、特別利用できる日を含む)

施設／貸出条件

区分	施設面積 (㎡)	座席数 (席)	貸出条件			
			学部生	大学院生	教職員・名誉教授	学外者
中央図書館	9,492	879	図書10冊14日 視聴覚資料2点7日	図書20冊30日 視聴覚資料2点7日	図書30冊30日 視聴覚資料2点7日	図書5冊14日 -
薬学図書館	2,227	285	図書5冊14日 雑誌2冊3日	図書10冊14日 雑誌5冊3日	図書10冊14日 雑誌5冊3日	図書5冊14日 雑誌2冊3日
芸術文化図書館	1,078	84	図書10冊14日 視聴覚資料2点7日	図書20冊30日 視聴覚資料2点7日	図書30冊30日 視聴覚資料2点7日	図書5冊14日 -
合計	12,797	1,248	図書のみ、1回に限り更新(当該図書に予約がない場合に限る)			

開館時間

区分	曜日	通常	試験期	休業期
中央図書館	月～金	8:45～22:00		9:00～17:00
	土・日	10:00～17:00	10:00～20:00※	休館
薬学図書館	月～金	9:00～20:00		
	土・日	9:00～17:00		
芸術文化図書館	月～金	8:45～20:00		9:00～17:00
	土	10:00～16:00		休館

・国民の祝日、開学記念日(10月1日)、年末年始等は休館となります(※中央図書館では、試験期にあたる海の日は開館します)。

・芸術文化図書館では、1月、7月を除く各月末の平日(書架整理日)は休館となります。

・薬学図書館では、無人による24時間開館を実施しています(対象者に制限があり申請が必要です)。

詳しくは、各図書館にお問い合わせください。

各図書館へのアクセス図

- 東京 から 羽田空港から(約1時間)
JR東京駅から(約3時間20分)
- 大阪 から JR大阪駅から(約3時間30分)
車で名神高速道路-米原JCT-北陸自動車道-富山
- 名古屋 から JR名古屋駅から(約3時間30分)
車で名神高速道路-宮JCT-東海北陸自動車道-富山
- 北海道 から 新千歳空港から(約1時間30分)



高岡キャンパス

芸術文化図書館
〒933-8588 高岡市二上町180
TEL 0766-25-9110
FAX 0766-25-9149
<http://www.lib.u-toyama.ac.jp/art/>



- バス JR高岡駅から約20分
- 市内電車 JR高岡駅から約16分(米島口(よねしまぐち)車停徒歩20分)
- タクシー JR高岡駅から約15分
- 車 能越自動車道「高岡北IC」から約10分

杉谷キャンパス

薬学図書館
〒930-0195 富山市杉谷2630
TEL 076-434-7165
FAX 076-434-4996
<http://www.sugitani.u-toyama.ac.jp/library/>



- バス JR富山駅から約30分
- タクシー JR富山駅から約25分
- 車 北陸自動車道「富山西IC」から約4分

五福キャンパス

中央図書館
〒930-8555 富山市五福3190
TEL 076-445-6891
FAX 076-445-6904
<http://www.lib.u-toyama.ac.jp/chuo/>



- バス JR富山駅から約20分
- 市内電車 JR富山駅から約20分
- タクシー JR富山駅から約15分
- 車 北陸自動車道「富山西IC」から約10分